

【まちの記憶保存プレート】設置申込書

1. 設置を希望する建物等

- (1) 建物等の名称
東京パークタワー又は同ビル南面区道植栽
- (2) 建物等の住所
千代田区神田神保町1-103
- (3) 建物等の所有者

2. プレート設置を希望する理由

山本宣治は、1889(明治22)年京都に生まれる。17歳の時、神田錦町の正則英語学校(現、正則学園高校)で英語習得。カナダ留学後、帝国大学東大動物学科・京大大学院医学部卒業。

生科学者として教育活動の傍ら、産児調節運動でサンガー女史と反戦平和運動でアインシュタイン博士とも交流を持つ。民衆の中で活動し、親しみを込めて「山宣」と呼ばれる。

1928(昭和3)年第一回普通選挙で代議士となる。旧神田区表神保町の光榮館を定宿として登院。請願・陳情、要望を聞く執務室とし、全国遊説の拠点とした。治安維持法に只一人反対。1929(昭和4)年3月5日夜、西神田尋常小学校で演説後、光榮館に帰宿、右翼の凶刃に斃れる。

軍国主義の時代に産児調節と反戦平和・主権在民を説き、民衆のために貫いた足跡を記念し、京都府宇治市で墓前祭、長野県上田市別所で碑前祭が毎年続いている。終焉の地・光榮館跡地近くに「まちの記憶保存プレート」を設置し、東京都千代田区における山宣の足跡を後世へ伝えたい。

3. プレートに掲載する内容(出来るだけ具体的に記入ください)

山本宣治終焉の地 光榮館跡

軍国主義の時代、民衆の中で産児調節と反戦平和・主権在民を説き、国会では国民弾圧の治安維持法に只一人反対した代議士。1929(昭和4)年3月5日夜、この地で右翼暴漢の凶刃により、39歳の生涯を閉じる。

4. 申込者

- (1) お名前 山田 善二郎 東京山宣会会長
- (2) ご住所 〒194-0204 東京都町田市小山田桜台(以下略)
- (3) 電話番号 04-2797-(以下略)
- (4) 申込日
平成 28 年 8 月 12 日

※区役所2Fコミュニティ総務課(電話5211-4180)にご提出ください。

※上記の内容を、直近に開催される審査委員会で審査を行い、通知をいたします。

※設置が決まった場合、方法や日程については、ご相談いたします。

※設置後は、日常の簡単な清掃をお願いいたします。